

公益財団法人山田満育英会
事業計画書

自 令和 6 年 1 月 1 日
至 令和 6 年 12 月 31 日

1. 財団の広報活動

前年に引き続き大学の学生課や奨学金担当窓口を対象に、パンフレットの配布や奨学金制度の説明など、事業活動周知のための広報活動をおこなう。

2. 奨学金支給事業

「医療機器業界の発展に寄与する学生を支援する」という財団の理念に基づき、理学・工学・情報学・医工学（医用工学）の分野で修学している者で、医工系の技術開発職または医工系の技術開発に関する研究職を目指す者に対して、奨学金の支給をおこなう。

1) 対象者

- ①国内の大学・大学院に在籍している者で、理系分野を専攻している者
- ②人物・学業について優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者
- ③大学長等の推薦を受けた者

2) 奨学金支給額

支給総枠：960万円相当

支給額：1名につき原則月4万円、年間48万円を支給する

採用予定人数：20名（令和5年度実績30名、令和4年度実績30名）

3) 募集・応募方法

大学の奨学金担当事務局を通じて募集をかけるとともに、当財団ホームページにおいても募集要項を公開する。申請書などの提出書類は、ホームページからすべてダウンロードできるよう整備する。

申請者は財団所定の形式に従い、大学長等の推薦を得て大学事務局を通し応募する。

4) 募集期間

令和6年4月1日から5月31日まで

5) 選考方法

提出された申請書類は不備等を事務局がチェックし、選考委員へ必要書類のみを送付し採点を依頼する。委員による採点結果を事務局にて集計し、7月開催予定の選考委員会にて採用についての審議をおこなう。選考結果は理事長へ報告し、理事会に諮ったうえで奨学生を決定する。

3. 奨学生交流会の実施

採用学生を対象に、大学の夏季休暇期間中に交流会を開催する

1) 目的

- ①財団の設立趣旨を奨学生に理解してもらい、学業に対してより意欲を持ってもらう
- ②全国にいる奨学生同士が交流できる機会を設ける

2) 内容

- ①財団の母体である大研医器株式会社本社にて、研究開発の現場を見学
- ②理事長から学生への訓示
- ③交流のための懇親会